



有限会社 吉田工業

vol.13

2024年1月15日発行



新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。2023年は、皆さんにとってどのような1年だったでしょうか。私自身は若手もベテランも、それぞれ仕事への意識に変化があったと感じた年となりました。さて、新年を迎えた今、2024年の展望についてお伝えできればと思います。

目を見張るほどの変化とは

2023年はバイオマス発電の建設に力を入れ、社員の技術向上や必要な資材の購入を行ってきました。今後受注件数を増やすことができれば、さらなるステップアップが実現するのではないかと考えています。

また、この1年で皆さんの仕事への意識が大きく変わりました。これまで先輩社員からの指示を待つだけだった若手社員は、元請けの担当者から「あの子変わったね」と言われるほどに成長。ベテラン社員も私の考えを深く理解してくれ、若手社員へ伝えたい内容を代弁してくれる機会が増えました。今回、大館バイオの現場をベテラン含めたワンチームで担当できたことも、良い契機になったのではないかと感じています。

互いに手を取り合い、成長する

今年（来期）の売り上げは15億円、最終利益はその5パーセントが目標。そこで皆さんには、協力会社の方や元請けの担当者との協力体制を築く部分を、意識してもらえれば幸いです。また先輩社員は、これから挙げる2つの点に留意して指導を行ってください。ひとつは、若手社員の手となり、一緒に作業をすること。もうひとつは、作業に関する実質的な指示出しはすべて若手に任せ、その指示が違っていたときだけ助け舟を出す姿勢です。一緒に作業をする姿勢「やってみせ、言って聞かせ、させてみて、褒めてやらねば人は育たじ」（山本五十六）の理念で、若手社員の皆さんはもっと成長できるはずです。

2024年は労働時間の上限が設けられる、いわゆる

「2024年問題」があります。これまで当社で行ってきたリスクリング、パソコンスキルの習得といった取り組みを継続し、業務を効率良く進める点も心がけてください。この教育は会社が一つのチームとして同じ認識を持ち同じ目標に向かって進むための取り組みの一環です。ときには、経営者目線では見えない部分もあるかと思っています。ぜひ皆さんも自分の気づきを発信するなど、互いに知恵を出し合いながら、限られた時間の中でも質の高い仕事をしていきましょう！

未来を切り拓くための行動を

有限会社吉田工業では、2024年、そしてその先も見据えて事業展開を行うつもりです。現在は、バイオマス発電の建設に関する案件に力を入れています。しかし、長期的な収益を得られるであろう、ごみ焼却場のリプレース、原子力発電所の再稼働の分野に手を広げていく可能性もゼロではありません。現岸田政権では、原子力発電所の活用を推進する方針を掲げており、原発の利用が進めば、バイオマス関連の案件は下火になっていくと予想されるからです。今年はエネルギー転換の大転換の年になると思いますので皆さんの柔軟な対応が必要になります。引き続き日本国内の情勢を注視しつつ、世の中の変化に柔軟に対応していく考えです。

ワンチームで仕事を行えるところが、当社の強みです。私も手を動かしますし、皆さんも前向きに仕事に励んでください。この1年が、皆さんの笑顔あふれる年になるよう祈念しています。本年も、どうぞよろしくお願いたします。

代表取締役

よし だ ただ かつ
吉田 忠 亮

2024年目標宣言

皆さん、2024年にやるべきことは決まりましたか？

今回は15名の役職者の方々に、去年の振り返りと今年目標を伺っていきます。

各々が目標達成を目指して、2024年も頑張ってくださいませ！



統括 部長

きむら ひろゆき

木村 博幸さん

2023年を振り返って

大館バイオマス発電所の建設工事をメインに作業をしてきました。**無事故・無災害の目標も無事に達成**。慣れない作業も多くありましたが、自分自身が成長できた年になったと思います。

社員の仕事への姿勢

大館バイオマス発電所の建設を一緒に行ってきた社員は、みんな多くの苦勞を体験しました。しかしさまざまな作業を通して、指示や管理の勉強にもなったのではないかと思います。

役職者としての2024年の目標

2024年は管理職として、安全、品質、工程をしっかりとめていけるよう努力していきます。

目標達成のための行動計画

作業員同士のコミュニケーションを強化し、もっと意見を言い合える職場にすることが重要だと考えています。



建設工事事部 部長

いしかわ たつひこ

石河 達彦さん

2023年を振り返って

主に建設工事に従事していました。その中で特に注力していたのは、やはり安全面と、作業に対する効率や正確性。**今年最後の現場は無事故・無災害**で終われそうですので、この経験をまた次に活かしていきたいと思っています。

社員の仕事への姿勢

若い社員も増え、短い期間でしたが一緒に仕事をすることがありました。やる気に満ちあふれていましたので、この先で困難に直面しても、くじけず頑張ってくれることを期待しています。

役職者としての2024年の目標

2024年は今まで経験したことのない仕事を、何か任せてもらいたいと思っています。

目標達成のための行動計画

忙しいことを理由に、自分に甘えていた部分が多々ありました。2024年は自分なりの生活リズムをつくり、学びの時間を増やしていきます。



復興部 部長

まさき ゆうま

正木 雄馬さん

2023年を振り返って

担当部署の工事縮小に伴い、品質向上に注力しました。私を含め、現場にはベテランの方が多いため、安全面や業務内容に大きな問題はなかったと思います。しかし、慣れから生じる小さなミスがやや多く感じられました。

社員の仕事への姿勢

安全に対する意識の高さや、作業一つひとつに対する慎重な対応、大きな事故や怪我もなく作業をやり遂げたことが、**元請けからの評価**につながりました。

役職者としての2024年の目標

異なる現場、業務内容においても臨機応変に対応し、今まで培った経験を活かしながら誠心誠意取り組んでいきたいと思っています。

目標達成のための行動計画

働き方改革で労働時間に対する規制が厳しくなりましたが、効率化を図り、滞りなく仕事を回していけるよう意識します。

2024年目標宣言



重機部 課長
なかむら のぶや
中村 信弥さん

2023年を振り返って

2022年、2023年と私の体調が振るわず、社員の皆さんにはご迷惑をお掛けしました。2024年度は体調管理をしっかり行い、休まずに仕事をしていこうと思います。

社員の仕事への姿勢

2023年は新社屋の竣工や大館バイオマス建設の竣工など、やり遂げられたのは社員の皆さんの頑張りがあってこそのものだと思います。素直に皆さんの仕事への姿勢に凄いと感じました！

役職者としての2024年の目標

2024年は無事故無災害、そして後進の育成を目標にしたいと思います。2023年は私が体調を崩し、入院を余儀なくされました。そのため、現場で新人の若手にほとんど会うことが叶わず、1年が終わりました。2024年は「災害を起こさない、そして起こさせない」を目標に据え、若手の皆さんと積極的に接していこうと思います。

目標達成のための行動計画

「後進の育成」とは言いましたが、仕事の知識は教えられません（笑）安全指導等を行っていこうと思います。



管工事課 課長
やまき しゅんすけ
八巻 俊介さん

2023年を振り返って

1年を通して、無事故・無災害で仕事を進めることができました。

社員の仕事への姿勢

日々の安全作業、お疲れ様でした。2024年も安全作業継続でよろしくお願いします。



役職者としての2024年の目標

2024年も変わらず、無事故・無災害を継続することが目標です。

目標達成のための行動計画

細部にまで気を配り、声掛けを行い、事故や災害が起きないように心掛けていきます。



機械科 課長
まつもと あつし
松本 厚さん

2023年を振り返って

夏季は猛暑でしたが、体調管理に気を付け熱中症にもならず、現場の業者と協力して、いい関係を築きながら仕事に取り組むことができました。

社員の仕事への姿勢

秋田県大館の現場では、人間関係や励まし合うことの大切さを実感。新人も入ってきましたので、育成にも力を入れました。新人育成を通して、**教えた側も成長できた**のではないかと思います。

役職者としての2024年の目標

週間工程、月間工程のノルマを前倒しできるようにすることが目標です。



目標達成のための行動計画

自分がスキルアップすることで、目標達成を目指します。



上越事業所 課長
い かり ゆう じ
猪狩 裕二さん

2023年を振り返って

2023年はほとんど柏崎刈羽原発での工事に携わりました。原発独自のルールを守り、事故や災害を起こさぬよう気を引き締めて作業を行いました。

社員の仕事への姿勢

柏崎刈羽原発では、事故、災害を起こしてしまうと、長期間作業がストップしてしまい、その度、対策を練ったり、教育を行ったりしなければいけません。そのため、作業進捗よりも慎重さが求められる工事でしたが、皆さんの頑張りで無事故無災害、不適合を起こすことなく、工事を進めることができました。

役職者としての2024年の目標

管理者、役職者は皆さん同じで自分の現場からは災害、事故を起こさないという気持ちで日々業務をこなしていると思います。2024年も自分の現場からは災害、事故を起こさないよう取り組みたく存じます！また、作業員さんのスキルアップのための動きも行っていけたらと思います。

目標達成のための行動計画

基本に戻り、原発のルールの遵守、周知徹底をまいります！



工事一課 課長
く り さ き あ き お
栗崎 秋夫さん

2023年を振り返って

元請け会社に満足してもらえよう、仕事をこなしたいと考え、今年1年仕事をしてきました。結果としては、まだもっと良い仕事が出来たのではないかと思う部分もあったと振り返って感じております。

社員の仕事への姿勢

私自身も含め、一人ひとりがもっとスキルアップし、かつ、仕事を正確に把握し、こなしていけるように頑張らなければいけないと思っています。

役職者としての2024年の目標

目標としては多くの元請け会社の方々から「吉田工業に仕事を依頼して良かった」と言ってもらえよう、また、信頼してもらえような会社にしてきたいと思っています。

目標達成のための行動計画

自分や周りの今までの経験を活かし、社員全員のスキルアップを目指します



工事部 工事二課長
こ ま つ だい す け
小松 大介さん

2023年を振り返って

uf 取り替え工事、建屋内 ro 還元剤注入ライン修理工事、ro 1.2 除却工事が始まりましたが、テーマであった「S>Q>D>C」を厳守。安全第一で怪我もなく、無事に工事を終えることができました。

社員の仕事への姿勢

一緒に仕事をさせていただいた皆さんは、とても真面目で仕事ができる方ばかり。いろいろと勉強させていただきました。

※SQDCとは……サービス(Servise)・品質(Quality)・納期(Delivery)・コスト(Cost) を意味するもの。

役職者としての2024年の目標

水処理以外の分野にも携わりながら経験を積み、廃炉の進捗に貢献したいと思っています。

目標達成のための行動計画

日常の業務の中での効率化を提案し、小さな改善を積み重ね、仕事の質を向上させていきます。



復興部
中間貯蔵施設課課長
あつみ あきら
厚海 彰さん

2023年を振り返って

チームの意識向上と協力により、本年度の業績に貢献できたと思います。明確な目標設定や責任分担を行うことで、元請けからの信頼度アップにつなげることもできました。

社員の仕事への姿勢

社員の皆さんはプロ意識をしっかりと持ち、目の前の仕事を忠実にこなしてくれました。全員で的確なコミュニケーションをとりながら、業務を進めることができたと思います。

役職者としての2024年の目標

チームメンバーの成長と発展をサポートし、能力を引き出すための環境をつくるのが目標です。また、メンバーの強みと弱点を理解し、それに応じた育成も行っていきます。

目標達成のための行動計画

仕事に対する教育はもちろんですが、健康面のサポートやストレス管理を行い、働きやすさの向上を目指します。また、人員拡大を図るため、派遣先からの信頼につなげられるよう日々精進してまいります。



復興部
解体除染課課長
やない まさる
柳内 優さん

2023年を振り返って

大熊解体除染現場、七尾火力発電所、横須賀火力発電所での作業を終え、今現在は刈羽原発にて作業を行っております。2023年は色々な現場で初めての経験をし、多くの学びが得られた、いい年であったと思います。

社員の仕事への姿勢

全員が頑張っている会社ですので、これからも社員一同一枚岩となり、団結して盛り上げていきます。



役職者としての2024年の目標

とにかく無事故・無災害で頑張ります！

目標達成のための行動計画

2024年は昨年以上にいろいろな現場を学び、会社に貢献できるよう頑張る所存です。



工事部 課長
みなとや しょういち ろう
湊谷 翔一朗さん

2023年を振り返って

2023年は後輩や業者さんのスキルアップに力を入れました。まだ結果がついて来ているかは分かりませんが、これから個々が出来ることが多くなって作業効率の向上を測れるようになればと思います。

社員の仕事への姿勢

2023年は新入社員も入り、それに伴い若手が成長した1年だと思います。若手の奮闘する姿を近くで見ると、自分も負けてられないと改めて身が引き締まった次第です。なかでも村山くんは新入社員を率いて、大館バイオマスのタービンの据付をまとめるなど、とても頑張ってくれていると感激しました！

役職者としての2024年の目標

2024年の目標としては、昨年に引き続き後輩や業者さんのスキルアップに力を入れていきたいです！

目標達成のための行動計画

どうしたら皆がスキルアップ出来るかという部分をより考えていきたいです。そのために、各々の責任を明確化させるなど、作業環境にも配慮していきます！



開発部 主任
こぼりまさる
小堀 勝さん

2023年を振り返って

経験したことのない業種の現場に携わり、無事に作業を終えることができました。右も左もわからず、入社したばかりの頃を思い出し、**報連相を大事にした**のがよかったのだと思います。新しい知識も増え、次回以降につながるいい経験をさせていただきました。

社員の仕事への姿勢

私が携わった現場のみなさんは真面目な方しかおらず、本当に助かりました。2024年も引き続き、よろしく願います。

役職者としての2024年の目標

具体的な目標はないですが、自分の現場では引き続き無事故・無災害で作業を進めていきたいと思います。

目標達成のための行動計画

現場のルールをしっかり把握し、危険行動をとっていたら躊躇なく作業を止めるということを、継続して行っていきます。



工事一課 主任
やまぐちくにひろ
山口 国広さん

2023年を振り返って

2023年は、プラントの各部位をバラして新しい部品を仕上げ、正確に組み立てるということに取り組んできました。結果として、細かい作業ではありましたが、妥協せずしっかり取り組めたと思います！

社員の仕事への姿勢

互いに協力し合い、同じ目標に向かって仕事ができたと感じております。皆さんと一緒に仕事ができ、良かったです！

役職者としての2024年の目標

与えられた仕事はしっかりとやり遂げたいと思います！

目標達成のための行動計画

経験のない業務も増えてくるかと思うので、日々新しい技術を身につけられるよう努力していきたく存じます！



建設工事事務部
機械課 主任
むらやまひろと
村山 紘斗さん

2023年を振り返って

秋田のバイオマス建設工事で機械据付の責任者として作業しました。初めての業務も多く不安でしたが、上司の方々に助けられ無事に現場を終えることができ、自分の成長にも繋がった1年だったと思います。とても良い経験になりました！

社員の仕事への姿勢

皆さんそれぞれ得意、不得意な部分があるかと思いますが、それを協力し合って補っており、また、不得意なことにも自ら取り組んでいく姿勢は凄いと感じておりました！

役職者としての2024年の目標

他の役職者の方と比べると、劣っている部分が沢山あるので、その差を今年1年で出来るだけ縮めたいと思います！

目標達成のための行動計画

自分には技術や応用力など、全てにおいてまだまだ未熟だと思っておりますので、色々な現場に行き、色々な人の技術、知恵などを盗み自分の物にしたいと思っております！

